

# 10よりおおきいかず

アプリ

オクリンク

ドリルパーク

ねらい

2つ足して繰り上がりのある場合の計算の仕方を考え、計算が確実にできるようにする、楽しさを感じながら学ぶ態度を養う

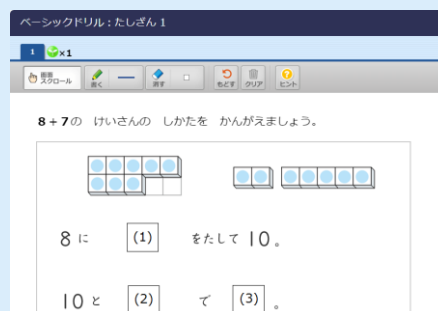
## STEP 1

ドリルパーク算数ベーシックの「たしざん(2)」に取り組み、習ったことを復習しつつ、どのような問題の構成になっているか確認させる。

20までの数の足し算をするとき、「10のまとまりといくつ」という構成にすると簡単に計算できることを確認する。

(例)  $8+7=15 \rightarrow 10+5=15$

[使い方動画](#) [子どもが取り組みを振り返る方法](#)



ドリルパーク取り組み問題

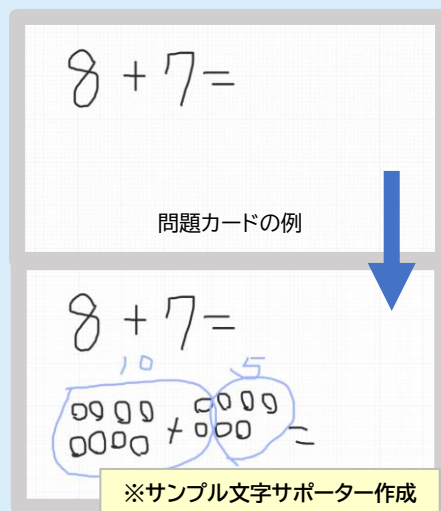
## STEP 2

### ◆ めあて：オクリンクで友だちともんだいをだしあおう

オクリンクのカードに、たしざんの問題を作成する(答えが10を超えていない子どもが居ないか巡視して助言する)。カードの下半分を空けて、記入する部分を残すようにする。

カードが出来上がったら、子どもひとりずつ全員へ送信して1問ずつ問題に取り組む。子どもたちは、カードに○などを直接記入して10のまとまりを作り、計算していく。1問ずつ答え合わせをし、赤のペンで丸付けをする。すべてのカードを連結する。

提出BOXを切り替え、子どもたちは解いたカードを再度提出BOXに送信する。



問題カードの例

※サンプル文字サポーター作成

送信後、答案作成中の画面例

[使い方動画](#) [提出BOXへの提出方法](#)

[使い方動画](#) [複数のカードをつなげてひとつの資料にする方法](#)

## STEP 3

先生が提出BOXを見て、たくさんの問題を作り取り組むことができたことについて振り返る。

[使い方動画](#) [提出されたカードを比較して共有する方法](#)